

# 機能的な都市基盤が整い、発展していくまち

- ・ 少子高齢化の進展と人口減少社会が見込まれる中、快適な日常生活を確保するため、誰もが不自由を感じずに安心して行動できるような環境整備を進めていきます。
- ・ 合理的で秩序のある都市環境や地域を結び、交流を支える都市の骨格を形成していきます。
- ・ 適正な土地利用と交通アクセスが備わった、コンパクトで求心力のある都市空間づくりを進めていきます。

## 施策 5-① 暮らしやすく、美しい都市環境のまち

### ねらい

調和がとれ、地域にあった暮らしやすく魅力あるまちになっています。

### 成果指標

◎調和や秩序がとれたまちになっていると思う市民の割合  
【単位:%】

現状値 (H18年度)	目標値 (H24年度)	目標値 (H29年度)
73.8	➡(維持)	➡(維持)

### まちづくりの主体ごとの役割

#### 市民



- ◇公園のルールを守ります。
- ◇景観保全活動へ参加します。
- ◇中心市街地活性化の必要性について考えます。
- ◇自宅の緑を増やします。

#### 地域

- ◇地域ぐるみで緑環境創出の活動を行います。

#### 行政



- ◇将来を見据え、環境に配慮した都市計画を策定します。
- ◇利用しやすい公園の整備と維持管理を行います。
- ◇市民や事業者による良好な景観形成を誘導します。
- ◇機能的な土地利用を誘導します。
- ◇良好な住環境を整備します。

#### 事業者



- ◇法令を守り、景観や緑環境に配慮した適正な事業実施に努めます。
- ◇中心市街地活性化に積極的に取り組みます。

## 施策 5-② 快適な道路交通網が整ったまち

### ねらい

道路利用者が目的地まで迅速に、快適に移動することができます。

### 成果指標

◎道路の整備状況について満足であると思う市民の割合  
【単位:%】

現状値 (H18年度)	目標値 (H24年度)	目標値 (H29年度)
77.6	↗(78.0)	↗(80.0)

◎市内での車の移動が円滑であると思う市民の割合  
【単位:%】

現状値 (H18年度)	目標値 (H24年度)	目標値 (H29年度)
70.4	↗(72.0)	↗(74.0)

### まちづくりの主体ごとの役割

#### 市民



- ◇道路が安全で快適に利用できるよう自宅敷地内の植栽などを管理します。
- ◇道路の清掃・除草など道路美化活動に協力します。

#### 地域

- ◇地域危険マップなどを作り、ドライバーや歩行者に危険箇所の周知を図り、地域で安全対策を行います。

#### 行政



- ◇歩行者の安全やバリアフリー(※)を考慮した道路環境整備を行います。
- ◇国と県と連携して実態に即した国道・県道の整備を行います。
- ◇計画的に道路の整備、改良、維持管理を行い、安全な交通の確保に努めます。

※バリアフリー

障がい者や高齢者が生活・行動する上で、妨げとなる障壁(バリア)をなくして、安心して暮らせる環境をつくることです。

施策  
5-③

市民の生活を支える  
公共交通が整ったまち

ねらい

車に乗らない人でも移動しやすく、公共交通機関の利便性が高いまちになっています。また、新山口駅周辺が便利になり、広域経済活動等の拠点となっています。

成果指標

◎公共交通機関の利便性に満足している市民の割合  
【単位:%】

現状値 (H18年度)	目標値 (H24年度)	目標値 (H29年度)
41.2	↗(47.3)	↗(55.9)

まちづくりの主体ごとの役割

市民



地域

- ◇市民一人ひとりが公共交通の必要性を認識します。
- ◇自家用車に依存せず、公共交通機関を利用します。
- ◇駅やバス停が使いやすくなるように環境美化に取り組みます。

- ◇地域主体で移動手段の確保について検討します。

行政



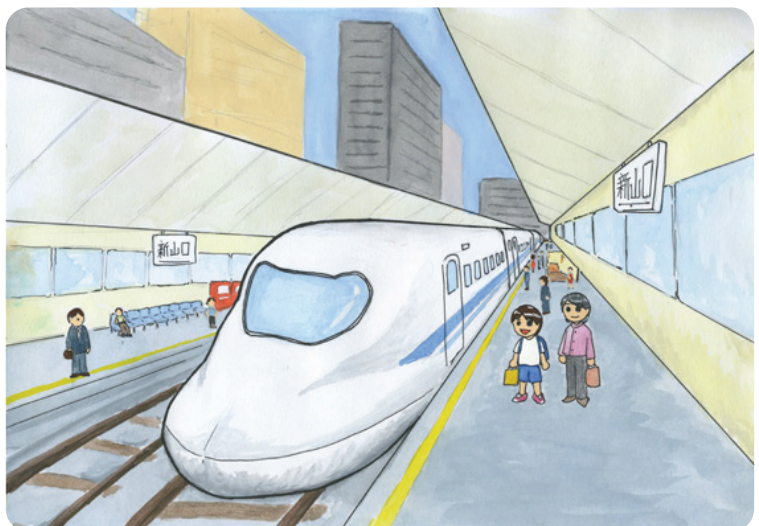
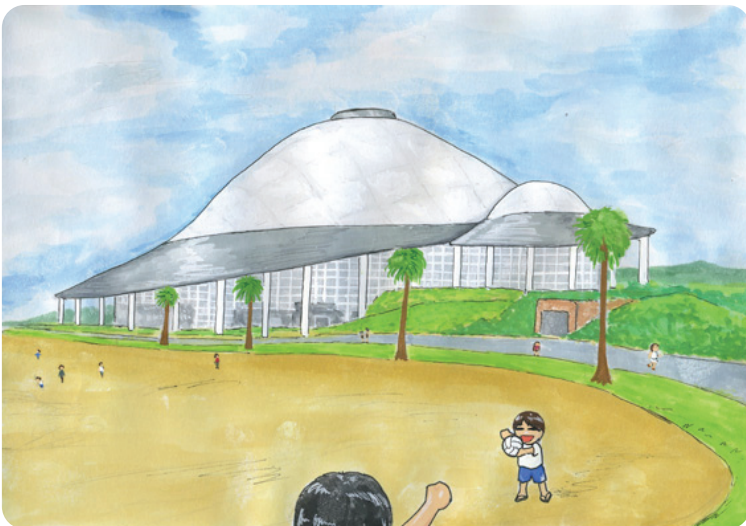
- ◇交通事業者と行政が連携し、利便性の高い鉄道駅及び公共交通機関となるよう機能の充実を図ります。
- ◇市民や地域、事業者、行政が一体となって考えた公共交通のあり方を踏まえ、誰でも利用しやすいコミュニティ交通づくりに取り組みます。

- ◇移動手段の確保に向けた地域主体の取り組みを支援します。

事業者



- ◇交通事業者は、「公共交通の活性化」を共通の目標とし、事業者間の連携の強化に努めます。



# 市民生活を支え、地域の活力を生む産業のまち

- ・本市には、歴史、文化を継承した文化財、豊かな自然など多様な地域の財産があります。これら进行交流に生かした産業の振興を図っていきます。
- ・市民生活を支える持続可能な足腰の強い産業を確立するとともに、雇用を促進し地域経済の活性化を図っていきます。

## 施策 6-① 地域の特徴を生かした観光のまち

### ねらい

地域の特徴を生かし、魅力的な観光のできる本市に、国内外からの多くの人々が訪れています。

### 成果指標

◎観光客数【単位:万人】

現状値 (H18年)	目標値 (H24年)	目標値 (H29年)
327	330	350

### まちづくりの主体ごとの役割

#### 市民



- ◇一人ひとりが観光大使として観光資源を口コミでPRしていきます。
- ◇地域の観光資源を再発見、再認識し、大切にします。
- ◇地域の特産品を知り、あらゆる場面で特産品を活用していきます。

#### 行政



- ◇民間と連携してターゲットを絞り込み、ストーリー性のある観光ルートの創出に取り組みます。また、それぞれが魅力ある観光資源として認知されることで、宿泊客やリピーターの増加を図ります。
- ◇観光客が必要とする情報や地域の特産品を観光パンフレットやインターネットなどを利用して情報発信します。
- ◇地域の特産品を積極的にPRします。

#### 事業者



- ◇何度でも本市を訪れてもらうために観光地としてのおもてなしを心がけるとともに、新しい魅力を追求し、取り入れます。
- ◇観光客のニーズに応じたサービスを提供します。

## 施策 6-② 農業がもたらす多彩な恵みを生かしたまち

### ねらい

安定的な農業経営が実現し、農業・農村が持続的に発展する中で農業生産が行われ、安心・安全な食料が供給されています。

### 成果指標

◎本市の耕地面積【単位:ha】

現状値 (H18年度)	目標値 (H24年度)	目標値 (H29年度)
5,749	5,605	5,465

### まちづくりの主体ごとの役割

#### 市民



- ◇食料・農業・農村の大切さを認識し、その理解に努めます。
- ◇地元の農産物や農産加工品の消費を心がけ、地産地消(※)を応援します。
- ◇農地や農村の持つ機能を維持、保全し、活用します。

#### 行政



- ◇新規就農者が継続して農業を営むことができるように支援を行います。
- ◇農業を営むために必要な環境整備を行います。
- ◇担い手の組織化やリーダーの育成に取り組みます。

#### 事業者・農業者



- ◇農産物や農産加工品のPRを積極的に行い、販売力強化に取り組むとともに、新たな流通ルートの確立をめざします。
- ◇地元の農産物や農産加工品のブランド化や産地化を進め、生産量の向上を図ります。
- ◇地元の農産物を活用した料理を広くPRするなどして、地産地消や食育の推進をめざします。
- ◇担い手の組織化や農作業の効率化を進め、安定した農業経営と農業生産をめざします。

※地産地消

：地域でとれた農作物を地域の人たちが消費することです。地産地消の推進により生産者と消費者の物理的、心理的距離を縮め消費者のニーズに応えた生産や、農業への理解を促進することが期待されます。

施策  
6-③

森林を守り、育て、生かしたまち

ねらい

森林の持つ様々な機能を守り、活用しています。

成果指標

◎森林施業計画(※)認定面積【単位:ha】

現状値 (H18年度)	目標値 (H24年度)	目標値 (H29年度)
10,215	10,400	10,600

◎森林の保全や活用に参加・取り組んだことのある市民の割合【単位:%】

現状値 (H18年度)	目標値 (H24年度)	目標値 (H29年度)
12.2	↗(15.0)	↗(17.5)

まちづくりの主体ごとの役割

市民  
地域

◇森林の持つ役割や機能を知り森林を大切にするとともに、森林に関するイベントやボランティア活動へ積極的に参加します。

◇地域ぐるみで山を守り、木の良さを伝えていきます。

行政

◇森林の保全と安定した林業経営のために林道等の整備や支援を行うとともに、森林を守る体制づくりを進めます。

◇地元で育つ木の良さや森林の持つ機能を広報し、森林の保全意識を啓発します。

◇森林の持つセラピー機能などの啓発を行います。

事業者

◇林業従事者が共同して経営強化を図り、産地化を進めるとともに、次代を担う人材育成に取り組みます。

施策  
6-④

海・川の  
豊かな恵みを生かしたまち

ねらい

漁業従事者が豊かな水産資源を守りながら、効率よく安定した経営をしています。

成果指標

◎一漁業経営体(※)当たり平均漁業生産金額【単位:万円】

現状値 (H18年度)	目標値 (H24年度)	目標値 (H29年度)
155	155	155

まちづくりの主体ごとの役割

市民

◇海や山など自然環境に対する保全意識を持ち、海岸清掃作業などに参加します。

◇地元で獲れる魚を知り、よく消費するようにします。

行政

◇良好な漁場を維持するための整備を進めます。

◇稚魚・稚貝放流を行うなどして水産資源の保護育成に取り組みます。

事業所・事業者

◇水産物加工により付加価値を付けたり、ブランド化に向けた取り組みを進めます。

◇個人から共同体による経営ヘシフトするなど継続的に漁業が営める体制づくりを進め、後継者の育成に取り組みます。

◇安定的な漁業経営とするために計画的な漁を行います。

※森林施業計画

:森林所有者等が自発的意志に基づき作成する具体的な伐採・造林等の実施に関する5年間の計画のことをいいます。(市長等の認定を受けることで、補助金、税制の特例及び金融等の支援措置を受けることができます。)

※漁業経営体

:水産動植物の採捕または養殖の事業を行う世帯または事業所をいいます。

施策  
6-⑤

地域に活力をもたらす  
産業創出のまち

ねらい

新しい企業の立地や、まちの特徴を生かした産業の集積が図られるとともに、新製品、新事業の創出がなされ、地域経済が活性化しています。

成果指標

◎市内事業所数【単位:所】

現状値 (H13年)	目標値 (H23年)	目標値 (H28年)
9,502	↗	↗

◎市内総生産【単位:百万円】

現状値 (H15年)	目標値 (H21年)	目標値 (H26年)
639,930	⇒	⇒

◎市内事業所の従業者数【単位:人】

現状値 (H13年)	目標値 (H23年)	目標値 (H28年)
87,159	↗	↗

まちづくりの主体ごとの役割

市民



◇持っている知識や技術を生かして起業する意欲を持ちます。  
◇後継者を育成し、伝統・技術を継承していきます。

行政



◇ビジネスマッチング(※)の場の確保など新しい事業や開発に取り組む事業者等に対して支援を行います。  
◇起業家に対してノウハウや情報の提供などの支援を行います。  
◇文化や伝統産業に関する情報を積極的に発信します。  
◇企業ニーズの把握に努め、企業立地に関する情報を発信し、企業立地を促進します。  
◇賑わいのある中心商店街づくりを進めます。

事業者



◇後継者を育成し、伝統・技術を継承していきます。  
◇情報交換を行い新しいビジネス開発、商品開発に取り組めます。  
◇地元住民を雇用し、地元企業との取引機会を増やしていきます。

施策  
6-⑥

市民の暮らしを支える  
地場産業が元気なまち

ねらい

事業所の経営が安定し、市民が安心して働いています。

成果指標

◎廃業事業所数【単位:所】

現状値 (H16年)	目標値 (H22年)	目標値 (H28年)
1,640	↘	↘

◎市内事業所数(資本金1億円以下の法人市民税納税対象事業所)【単位:所】

現状値 (H17年度)	目標値 (H24年度)	目標値 (H29年度)
4,049	⇒	⇒

まちづくりの主体ごとの役割

市民



◇働く意欲を持ち、必要な職業能力や専門知識を習得します。

行政



◇共済制度などの支援体制を充実させ、労働者が安心して働けるよう労働環境の改善に努めます。  
◇中小企業の経営安定化を図るため、資金支援を充実します。  
◇市民が地元で就職できるよう雇用機会、就業機会の拡充に努めます。

事業者



◇消費者ニーズに対応した製品開発と品揃えに努めます。  
◇福利厚生や休暇制度を充実させるなど、働きやすい職場環境をつくります。

※ビジネスマッチング :中小企業やベンチャー企業、起業家の事業展開を支援するため、それら企業等とビジネスパートナーの出会いの場を提供し、事業連携や事業提携を推進する活動をいいます。